

不老川の調節池に関する質疑応答集

事業説明会、電話、メールなどでいただいた主な質問とその回答を掲載しています。

■位置、大きさに関連するもの

No	質 問	回 答
101	調節池は不老川の右岸側と左岸側のどちらに整備するのか。 または両岸に整備するのか。	現時点では検討中で、決まっておりません。 地形、地質、土地利用状況、経済性、維持管理等を考慮し、 総合的に検討して選定してまいります。
102	調節池は2箇所にかけて、整備することはあるのか。	調節池を異なる地区に複数箇所整備することは維持管理上の観点から、 考えておりません。
103	高圧鉄塔がある。鉄塔を移動させるのは困難なため、 鉄塔付近には調節池を整備しない方針になるのか。	鉄塔があるのは承知しております。 そのような点も含めて検討を行い、調節池の位置を決定してまいります。
104	現在検討中の範囲の中に、通学路となっている道路がある。 通学路が調節池の対象区域に含まれた場合、どのように対応するのか。	通学路が調節池の区域内に含まれた場合は、う回路の整備等を行い、通学の支障 とならないよう対応してまいります。
105	調節池の大きさは問題ないのか。	最大時間雨量50mm/hの降雨に対応する調節池の規模となっています。
106	調節池の面積と容量を考えると、深さを3mとしていると思う。 一般的に調節池はもっと深いのではないか。	調節池の深さは現在検討中です。 調節池の深さは一般的に、地下水位などにより決まってきます。深く掘ればより 多くの建設費がかかる上に、排水ポンプ等が必要になるため、維持管理費も上昇 します。このような点も考慮しながら、総合的に検討してまいります。
107	調節池を整備する場合、川に近い方がよいのか。また上流側に整備した方がよい のか。	より川の近くに池を整備した方が、建設費は安くなると考えられます。 上流の方がよいかについては、現在検討中です。

■時期、スケジュールに関連するもの

No	質 問	回 答
201	次回の説明会の予定を教えてください。	調節池の具体的位置や形状に関する第2回目の事業説明会を、 令和7年中に開催予定です。 その後の予定については、調節池の検討が順調に進んだ場合、用地測量や買収に 関する事業説明会を概ね令和9年度頃に開催予定です。【*1】 （【*1】現時点（令和7年2月）での予定であり、変わることがあります。）
202	用地の買収や工事の時期は、いつ頃になるのか。	調節池の規模をはじめ、検討中の内容が多く、 現時点では明確な時期は申し上げられません。
203	用地の買収や工事の期間は、どのくらいになるのか。	調節池の規模や整備内容により、工事に要する期間が変わってくるため、現時点 では明確な期間は申し上げられません。 ただし、調節池の規模等を勘案すると、 工事には概ね5年から10年程度の期間を要すると想定しております。
204	すべての土地が買収できないと、工事は始まらないのか。	ある一定程度の用地が取得できた時点で、工事に着手する予定です。
205	調査はすでに実施しているのか。	令和4年度より、現地測量とボーリング調査を実施しております。現在（令和7年 2月）は、地下水位観測調査と土地利用調査などを実施しております。

■不老川の整備の計画に関連するもの

No	質 問	回 答
301	近年は時間雨量100mm/hを超える雨も増えてきている。 最大時間雨量50mm/hに対応した河川計画や、調節池の整備を進めているとのことであったが、最大時間雨量100mm/hに対応としたほうがよいのでは。	埼玉県では、最大時間雨量50mm/hに対応した河川整備を進めています。 不老川については、新河岸川との合流点から整備を進めており、令和5年度に西武新宿線の橋りょうまで河道整備が完了したところです。しかしながら、西武新宿線よりも上流のように、まだ最大時間雨量50mm/hへの対応ができていない地域も残っています。 そのため、まずは50mm/hに対応した河川整備を進め、流域全体の治水安全度を向上させていくべきと考えております。
302	浸水想定図作成にあたっての条件設定は。	不老川の全区間の川幅を計画どおりに広げ、かつ堀兼地区の調節池の整備を行わなかった場合の結果です。
303	浸水想定図作成にあたっては、過去に溢れた箇所に合わせてシミュレーションしているのか。	過去に溢れた箇所については考慮しておりません。
304	想定範囲が草刈橋から権現橋までとのことであるが、草刈橋から不老橋の間で調節池の検討はしたことはあるのか。河川整備計画策定から時間が経過しているが、草刈橋から権現橋以外の区間で一度検討し、用地買収を行ったことはないのか。	浸水想定区域のシミュレーション結果により、草刈橋から権現橋まで間で整備するという結果になりました。過去に他の区間で用地買収等は行っておりません。
305	草刈橋から権現橋までの範囲について、過去の大雨の際には、右岸側に水が溢れたと記憶している。一方で浸水想定図を見ると、左岸側に浸水想定範囲が広がっているがなぜか。	現状の地形を確認したところ、右岸を通る市道よりも左岸側の畑のほうが低いことがわかりました。この情報をもとにシミュレーションしたところ、左岸側が浸水するという結果になっております。 ただし降雨の状況によっては、右岸側に水が溢れる可能性もあります。
306	浸水想定図では、草刈橋下流と石橋下流の2箇所で浸水が発生しているが、堀兼地区に調節池を整備することで、両方の浸水を防ぐことができるのか。	堀兼地区に調節池を整備することで、両方の浸水を軽減できると考えております。
307	西武新宿線より上流の改修は、調節池の整備より先に実施するのか。その場合、シミュレーションどおり堀兼で浸水被害が発生するのではないか。	調節池を整備した後に西武新宿線上流の河川改修を実施します。
308	堀兼地区の不老川は、護岸が2段になっている。 段差を設けない方が、より大きな断面を確保できたのではないか。	堀兼地区の不老川は、環境面などを配慮して2段の護岸となりました。なお、現状の段面（2段の断面）でも、必要な断面は確保できております。

■用地の買収に関連するもの

No	質 問	回 答
401	納税猶予を受けている土地について、遡って税金を支払う必要があるか。	納税猶予を受けている土地について、遡って猶予されていた税額の全部または一部を利子税とともに納付する必要があります。
402	農地が半分になって営農しづらくなったことへの補償はあるのか。	農地が半分となったことへの営業補償はございません。
403	調節池の整備に必要な用地は買収するのか。借地なのか。	買収させていただきます。
404	用地買収の対象となった場合、代替地は斡旋してもらえるか。	周辺の土地利用情報を収集して代替地をご提案する事例もあります。個別案件となるため、随時相談してまいります。
405	農地の集約化等を目的として、狭山市が中心となり、地域計画を策定している。先日、その計画の策定のためのアンケートが実施された。その結果を生かしたら良いのでは。	地域計画策定に関するアンケートを狭山市が実施したことは承知しております。その結果については、まだ把握できておりませんが、そちらも参考にして、調節池の形状を検討してまいります。
406	送電線の下は、線下補償の対象となっている土地がある。 埼玉県としてもその存在は把握しているか。	把握しております。
407	用地買収金額がどのくらいなのか知りたい。	金額については、現時点でお示しすることはできません。 公共事業の用地費算定基準に従って算出いたします。

■調節池の利活用に関するもの

No	質 問	回 答
501	調節池の普段の（水が入っていないときの）利用方法はどうなるのか。 テニスコートやサッカー場ができるのか。	調節池の底面利用については、現在未定です。 今後、狭山市と調整をしてまいります。

■その他の事項に関するもの

No	質 問	回 答
601	個別の意見や希望は相談してよいか。	メールや電話でご相談やお問合せを随時受け付けております。
602	月見台調節池という名前を以前に聞いたが、今回の調節池とは違うのか。	今回の調節池と同じものです。
603	西武新宿線で河道を狭めている箇所は大雨ですぐに溢れそうになるため、なるべく早く整備を進めてほしい。調節池を段階的に整備することはできないのか。	段階的に整備する手法も考えられるため、参考にさせていただきます。
604	自然調査もぜひ実施してほしい。おかげさまにより入曽で鮎が泳いでいる。調節池の整備で自然環境が阻害されないようにしてほしい。	調節池の整備範囲は耕作地であるため、自然調査等は考えておりません。